

市立幼稚園の廃園に反対

福岡市立である
和白幼稚園・雁ノ
巣幼稚園が廃園の
計画です。

理由は市立で実施
する必要性が無く
なったため

「定員割れ」

「赤字」である

市立幼稚園は改革
が必要

しかし、市の経営
努力することもな
く、廃園する計画
には反対

待機児童解消や地
域の要望があれば、
私立幼稚園に任せ
る「民営化」が、
ベストの選択です。



今林ひであき

市政報告

【発行者】

福岡市東区

塩浜一丁目16 - 25

今林ひであき事務所

TEL .092-605-6515



H 23・10月決算議会

「年間約3億の赤字・定員割れを改善するためには、私立幼稚園並みの経営努力が必要」と指摘

H 25・3月予算議会

経営改革はせず廃園とする市教委に対して、「待機児童解消、地域の実情を考慮して、民営化をすべき」と指摘

和白・雁ノ巣幼稚園の近隣私立幼稚園からも、民営化するなら協力したい旨の話があっています

私立幼稚園にあつて市立にないもの

市立では、「通園バス」はない。

私立は午後六時程度まで時間延長

市立は夏休み、私立は「預かり保育」

市立では、食育としての「給食」はない。

和白中・和白丘中の悩み

両校は、市内有数の生徒数で、近年、25クラス程度です。(25クラス以上は大規模校) 31クラス以上は、過大規模校で、新しい学校の新設を検討します。現状、特に、体育・理科では、運動場・体育館・教室が重複し授業に支障が出ています。教育委員会でも、理科教室など簡単な教室の整備は行います。運動場は、広大な土地が必要で、無理かもしれないが、せめて、体育館は、もう一つ整備して欲しい。ママさんバレーなども利用でき、地域の輪も広がります。

小・中学校クーラーの設置

学校では、夏の温度対策として、扇風機の設置が完了しました。しかし、児童・生徒の健康状態を考えると、クーラーの設置も検討する必要があると思います。なぜ、設置していないのか。
△室内の温度調査は現在実施中
▽私なりの考えですが、
・「夏休み」があるから
・「受容限度・精神を鍛える」
・「設置費用・スペース」問題
等……
ではクーラーを設置するため、単純ですが、
・「夏休みの短縮」
・「太陽光発電の促進」
・「遮熱性のガラス・壁の採用」
なども併せて検討したらどうでしょうか。

和白・雁ノ巣幼稚園は、昭和35年和白村が、市に合併される前からの「教育熱心な和白の象徴」
廃園の跡地にマンションなどが、立つことは考えられません。
市立のメリットと言われ「保育料が安い」ことについては、私立も含めた「幼児教育の無償化」に向け、取り組んで参ります。
幼稚園教育に私立が参入している以上、逆に私立と公立に違いがあつてはおかしいと思います。
私立も「安全・あんしん」な運営に取り組みまれていると思います。